

学力向上に効果のある取組事例

豊後高田市立桂陽小学校

③主体的に学習に取り組む態度の涵養

取組の具体①

○本校では、「問題発見解決能力と言語能力」を育成を目指す児童に付けたい資質・能力として位置づけ、その取組を推進しています。

「ICTを活用して子どもが見方・考え方を働かせる授業づくり」

- ・授業において子どもがつまずきやすい学習場面や指導に困難を感じる場面にデジタル教科書や教材、iPadに導入したロイロノート等を活用し、子どもたちが自分で調べたり、友だちと考えを共有できるようにしています。
- ・1年生から、一人一台のiPadを活用した学習時間を確保し、課題解決に必要な学習内容の検索や調べ学習を行ったり、まとめた資料をもとに話し合いや説明をしたりする活動を授業に積極的に取り入れています。
- ・個別最適な学びの力を伸ばすため、子どもが主体的に友だち同士や地域・社会との関わりを通して双方向でつながるツールとして、iPad(ロイロノート・ドリルパーク・Zoom等)を活用できるようにしている。

1年 「iPadを活用して見方・考え方を共有した授業」



3・5年 「自分の考えを相手にわかりやすく伝える授業」



取組の具体②

「学校と家庭との学びを連働させた夢チャレンジノートによる自主学習づくり」

- ・学校での授業の学びと家庭学習の学びを連働(連動ではなくともに働き連なる)させるため、3年生以上の全児童に「夢チャレンジノート」を自主的に取り組ませています。
- ・子どもたちには、「桂陽っ子自主学習のてびき」の定着を、各家庭には「桂陽っ子学びの手引き」をもとにした取組の啓発を行い、各学年の発達段階に応じた学習内容の習得や発展的な学習を行っています。
- ・子どもたちが学習し終えた夢チャレンジノートを活用した取組として、他の子どもたちがお手本となる学び方やすすめかたを参考にして学びの質を高められるよう授業で活用したり、閲覧コーナーを職員室前廊下に常時展示したりしています。また、「実写学びの夢チャレンジノートファイル」を作成し、工夫した点やすてきな学び方をまとめて改善を図っています。さらに、学校公開日では、地域の方々や保護者の方々にも見ていただき、その意見や感想を取組に反映しています。

3年生以上 「夢チャレンジノートの取組による主体的な学び」



「学校、地域、家庭が連働した夢チャレンジノートの活用」



学力向上に効果のある取組事例

豊後高田市立桂陽小学校

③主体的に学習に取り組む態度の涵養

取組の具体③ ④

「子どもたちと協働しためあて達成のためのPDCAづくり」

- 各学期始めに、全校児童が学校評価の4点セットと連働した「桂陽っ子の3つの力を育てよう」のカードに、自分のめあてとそのために何をどのように行うかを記入したあと、教室等に掲示するとともに、学期末にふり返りを行っています。
- 子どもたちの取組状況やその評価を学校掲示板に示し、子どもたち同士で主体的に学校・学級・自分の取組改善に活用しています。

「教科担任による専門性を活かした授業づくり」

- 5、6学年において、それぞれの担任の専門性を活かした教科指導による国語、算数、理科、社会、外国語・英語の教科担任制を積極的に導入しています。
- 5、6年の各担任は、複数学年や2クラスの教科授業を担当し、子どもたちが「できた。わかった。もっと学びたい。」という主体的な学びへの意欲づけを図るための教材研究や探究課題・体験学習の充実を行っています。

「桂陽っ子の3つの力を育てよう」カードと評価掲示板を用いた取組



5年「国語・算数・理科教科担任授業」



4・6年社会「地域人材活用授業」



取組の具体⑤ ⑥

「学校図書館や市立図書館と連働した学び環境づくり」

- 学校図書館の読書活動の充実を図るため、図書館司書と担任との共同選書活動を行い、全教室に「夢チャレンジボックス」や市立図書館コーナーを設置して、定期的に読ませたい本の入れ替えを行っています。(国語等の教科指導で活かせる本を選書)
- 朝の読書タイムの時に、読み聞かせボランティア「おはなうさぎ」のみなさんによる読み聞かせ活動を行い、聞く(聴く)力の醸成を図っています。

「学びの21世紀塾と連働した学び環境づくり」

- 本校では、市が運営する「学びの21世紀塾」と連携して、毎月隔週に1年生から6年生までの全学年で「国語・算数・パソコン講座」を3時間、開講し、各講座において、学校での学び方や学習内容と連働した指導を行っています。
- 放課後においては、「寺子屋プラチナ館」で、地域講師の指導をいただいて、補充学習に取り組んでいます。

「夢チャレンジボックス」による学校図書館活用



おななうさぎ「読み聞かせ」の取組



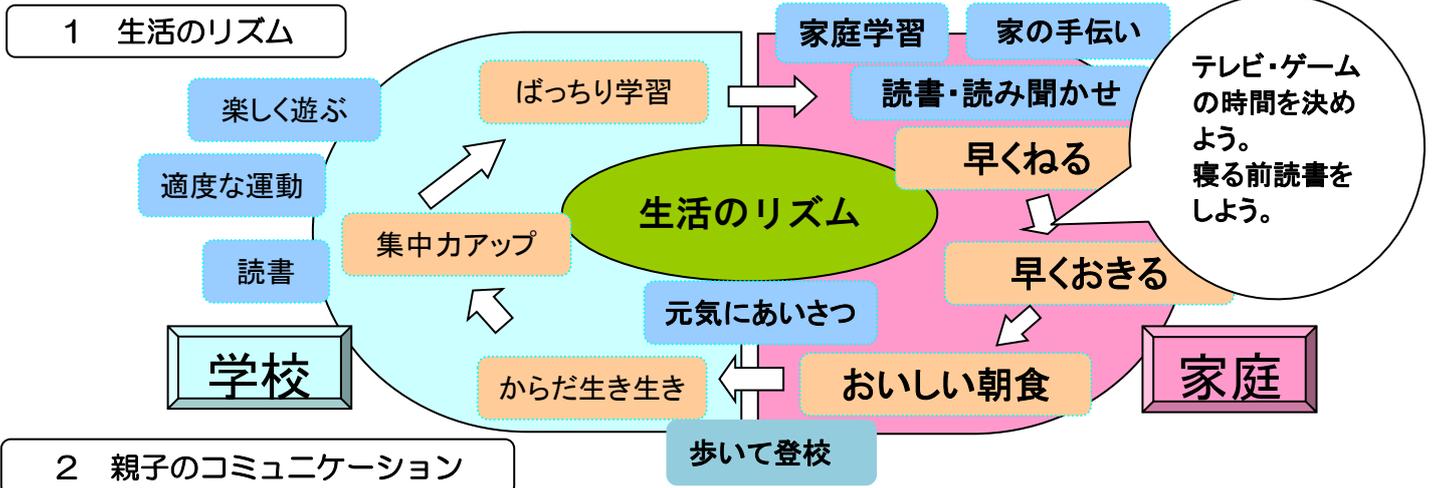
「学びの21世紀塾」への積極的参加



学びのてびき

お子さんの学びのサポートをお願いいたします。

2022年度
桂陽小学校



親とかかわる時間が多いと子どもは落ち着き、勉強にも集中できると言われています。いっしょに関わりながら、子どもたちのよい面をほめ、のばしていきましょう。

いっしょに本を読みましょう。

いっしょに仕事をしましょう。

いっしょに運動をしましょう。

いっしょに将来の夢について話をしてみましょう。

3 学年ごとの家庭学習のめやす 進んで読書もしましょう。

| 学年 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | | | |
|--------------------|---|---|----------------------------|--|---|-----------------------------------|---------------------------------------|---|--|
| 学習時間のめやす | 20分 | 30分 | 40分 | 50分 | 60分 | 70分 | | | |
| 学習のポイントやおさえておきたい項目 | 教科書の音読 ひらがなやカタカナ 助詞「は」「へ」「を」 主語と述語 句読点（点「、」や丸「。」） | 国語辞典・漢字辞典 ローマ字 修飾語（くわしくする言葉） 指示語・接続語 ことわざ・慣用句 | 新聞や長い文章を読む 古典に親しむ 敬語 | 10の合成 (0と△で10) たし算とひき算 (7+6などが ばつとできる) 時刻の読み方 | 時刻と時間 かけ算九九 たし算・ひき算 の筆算 L、dL、mL | かけ算の筆算 わり算 小数のしくみ 分数のしくみ | わり算の筆算 億や兆の位 小数と整数の 計算 面積 | 合同な図形 倍数・約数 単位量あたりの 大きさ 体積 割合 | 円の面積 分数・小数の かけ算割り算 比と比例 速さ |
| 大まかなめあて | 毎日取り組み、家庭学習の習慣化をはかる低学年 | | 進んで学習に取り組む中学年 | | 宿題だけでなく、目的を持って自主学習に取り組む高学年 | | | | |
| こんなサポートを | 子どものそばで音読を聞いたり、宿題を見たりしましょう。 | | 進んで取り組んでいるときには、子どもをほめましょう。 | | 頑張っているときに、子どもの自主性を伸ばすように励ましの言葉をかけましょう。 | | | | |

4 次の日の準備

家庭学習がおわったら、寝る前に次の日の準備をします。

必ず持ってくるもの

- けずったえんぴつ (5本)
- 消しゴム
- 赤と青の色えんぴつ
- 下じき

2年生は、ものさし(直定規)
3年生以上は、定規セット(※)・コンパス
4年生以上は、分度器。
高学年は赤ペン・青ペン及びマーカーも可。

※三角定規2種類、直定規